
ファイル・データ復活

取り扱い説明書

IRT0288

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他(免責事項や注意事項など)	02
インストール方法・アンインストール方法	03～04
起動方法	05
画面・各部の説明	
メイン画面	06～10
ファイル・データを復活する	11～14
Q & A	15～18
ユーザーサポート	裏表紙

動作環境

- 対応OS: Windows XP / Vista
- CPU: PentiumII以上(Windows Vistaの場合は800MHz以上)
- メモリ: Windows XPの場合は512MB以上必須/ Windows Vistaの場合は1GB以上必須
使用に必要なメモリ容量32MB以上
- モニター: 800×600以上の解像度で色深度16bit High Color以上の表示をサポートしている環境
- CD-ROM: 倍速以上
- ハードディスク: 50MB以上の空き容量 (インストール時)
※復元したデータを保存するための空き容量が別途必要です。
- その他: インターネット接続環境推奨
Internet Explorer 6以上の環境及び復元した各種ファイルを開く為のソフトが必要です。
※アップデートや最新情報の確認を行う際にはインターネット接続環境が必要です。
※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
※日本語版32ビットOSのみの対応です。各種ServerOSや64ビット版OS等には対応しておりません。
※最新のサービスパック (SP) 及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
※マイクロソフトのサポート期間が終了したOSでの動作は保証いたしません。
- 対応ファイルシステム: FAT12 / FAT16 / FAT32 / NTFS4 / NTFS5
- 対応ドライブ: xDピクチャカード / SDカード / スマートメディア / コンパクトフラッシュ / メモリーカード / マイクロドライブ 等
※Windowsパソコンでドライブまたはリムーバブルディスクとして認識されることが必要です。
- 対応ファイル
動画: 3G(3G2 / 3GP) / AMC / MP4 / M4V(QuickTime / Mpeg4 / h.264)、ASF / WMV、MOV / QT、AVI(DivX / XviDその他RIFF形式)、MPG / M2V / VOB(Mpeg1 / 2)、SWF RealMedia(RMF / RM / RAM)
音楽: AAC / AC3 / M4A、AIF / AIFF / AIFC、AU / SND、MID / MLD(MIDI File)、MP3(Mpeg1 / 2Layer3、RIFF-MP3)、RealMedia(RMF / RA)、WMA、WAV / RMI(RIFF-WAVE / MIDIその他RIFF形式)
画像: JPG(Jpeg / Exif)、PNG、BMP(Bitmap)、TIFF、Adobe-DNG(メーカDNG含む)、CameraRaw(Canon-CRW / CR2、Nikon-NEF、Olympus-ORF、Pentax-PEF、Epson-ERF、Cref-MOS、旧Minolta / Konica系-MRW、Fujifilm-RAF、Leica-RAW、Panasonic-RAW、Sony-SR2 / SRF / ARF、Mamiya-MEF / MFW、Kodak-KDC / DCR / k25、SAMSUNG)
メール: eml
その他: DOC / XLS、AI / EPS / PDF、WMF等
- ご注意
※いかなるデータも確実に復元できる能力を保証するものではありません。
※ネットワークで接続された別のパソコンの共有ドライブには対応しておりません。
※各種ドライブ等の使用状況及び使用頻度によっては、データの上書き等が行われている場合もあるため、データの復元ができない場合もあります。
※各種ドライブ等やパソコンの状況、データの破損率、破損の条件、削除方法等により復元できる可能性は大きく変化します。
※各種ドライブ等やパソコン本体等の各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。
※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。
※本ソフトは1ソフト・1PCとなります。複数台のパソコンでご利用の場合は台数分のソフトが必要となります。
また、ネットワーク経由で本ソフトを使用することはできません。

その他

Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標又は商標です。Pentiumはアメリカ合衆国および他の国におけるインテルコーポレーションの登録商標または商標です。その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、商標又は登録商標です。

製品の仕様、パッケージ、画面内容、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。本ソフトを運用された結果の影響につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受けいたしかねますので予めご了承ください。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『ファイル・データ復活』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

ハードディスクの空き容量が50MB以上必要（左記以外に作成するデータ用の空き容量も必要）です。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

1 本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。

CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
コンピューターの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合があります。
その場合は、
[コンピュータ] (Windows XPの場合[マイコンピュータ]) →
[CDまたはDVDドライブ] → [SETUP. EXE] をダブルクリックしてください。



2 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



4 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。

インストールが始まります。



インストール方法とアンインストール方法

5 インストール完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので
完了 ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

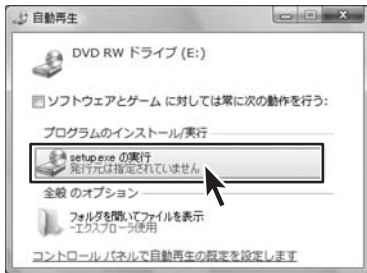
お使いのパソコンから『ファイル・データ復活』をアンインストール（削除）します。

本ソフトを完全に終了して  ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」で一覧表示されるプログラムの中から「ファイル・データ復活」を選択して「アンインストール」をクリックすると、確認メッセージがでますので、はい ボタンをクリックするとアンインストールが実行されます。

※Windows OSがXPの場合、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」から、アンインストールを行ってください。

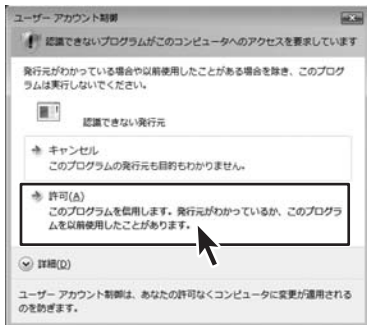
インストール中、またはアンインストール中に下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



【自動再生】画面が表示された場合

「setup.exeの実行」をクリックしてください。



【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合

「許可」をクリックしてください。

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の

 ボタン（Windows Vista以外の場合は[スタート]ボタン）をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「ファイル・データ復活」→「ファイル・データ復活」をクリックしますと本ソフトが起動します。

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「ファイル・データ復活」のショートカットアイコンが作成されます。



ファイル・データ復活
デスクトップショートカットアイコン

ファイル・データ復活

画面・各部の説明

「ファイル・データ復活」を起動(方法は5ページ参照)すると下の様な画面が表示されます。

メイン画面



1 ツールボタン



ドライブ表示

下の様なドライブを表示する画面を表示します。



画面・各部の説明



リスト表示

下のようなリストを表示する画面を表示します。サムネールリスト、詳細リストを表示することができます。

復元可能データ
のフォルダーツリー



リスト表示

復元可能データのフォルダーツリー

復元することができるファイルをフォルダー別 (画像ファイル、音楽ファイルなど) に表示することができます。

リスト表示

[復元可能データのフォルダーツリー]で選択したフォルダー内の復元可能なファイルを表示します。



選択した復元可能ファイル・データのプレビューを表示します。



リスト表示画面の場合は、選択した復元可能ファイル・データの選択を移動します。

プレビュー画面の場合は、表示している復元可能ファイル・データのプレビューの前、または次のプレビューを表示します。



復元可能ファイル・データのプレビュー画面からリスト表示画面に戻ります。

画面・各部の説明



スキャン

ドライブのスキャンを開始します。

スキャンエリアの調整

スキャンエリアを調整したい場合は、[手動指定]を選んで、スキャンしたい範囲を調整してください。

特に必要のない場合は、このまま [OK] ボタンを押してください。

エリア指定

☒ 自動認識 ☐ 手動指定

手動設定項目

開始セクタ 0(セクタ) -> 0

終了セクタ 312494072(セクタ) -> 312494072

OK キャンセル

エリア指定

自動認識

常にドライブの0セクタから最終セクタまでを検索します。

手動設定

任意セクタ領域を検索します。

OK

設定した内容で、スキャンを開始します。

キャンセル

スキャンを中止します。



バックアップ

選択したドライブの中身をイメージファイル(※)として書き出して保存します。

※イメージファイルとは、記憶装置に記録されたデータを、ファイルやフォルダー構造を保ったまま複製・保存したデータのことです。



中止

スキャンを中止します。



復活

スキャンして、見つかったファイル・データを復活します。



検索

スキャンして、見つかったファイル・データから検索します。

ファイルの検索

名前: 拡張子:

サイズ: MB以上 ~ MBまで

日付: ☐ 作成(撮影)日付で検索する

2009年 3月16日 ~ 2009年 3月16日 まで

説明

名前: ファイル名から前後一致で検索します。
拡張子: 拡張子が一致するものを検索します。
サイズ: ファイルサイズが指定の範囲にあるものを検索します。
日付: ファイルの日付が指定の範囲にあるものを検索します。

OK クリア キャンセル

名前

検索するファイル名を入力します。

拡張子

検索するファイルの拡張子を入力します。

サイズ

検索するファイル・データサイズを入力します。

日付

ファイル・データの作成日で検索します。

[作成(撮影)日付で検索する]にチェックを入れて、▼をクリックして、検索する日付を設定します。

OK

検索を開始します。

設定した検索条件をクリアします。

キャンセル

検索を行わずに、ファイルの検索画面を閉じます。

画面・各部の説明



サムネイルリスト

スキャンして、見つかったファイル・データをサムネイルで表示します。



詳細リスト

スキャンして、見つかったファイル・データを詳細情報で表示します。



プレビュー表示

スキャンして、見つかったファイル・データのプレビューを表示します。

2 論理ドライブ

論理ドライブを表示します。

3 物理ドライブ

物理ドライブを表示します。

画面・各部の説明

4 ドライブ情報

選択しているドライブ情報を表示します。

5 実行状況

現在の進行状況を表示します。

6 仮想ドライブ

仮想ドライブを表示します。

ファイル・データを復活する

1 復元を行うドライブ等をパソコンに接続します

復元を行うドライブ等をパソコンに接続し、認識させます。

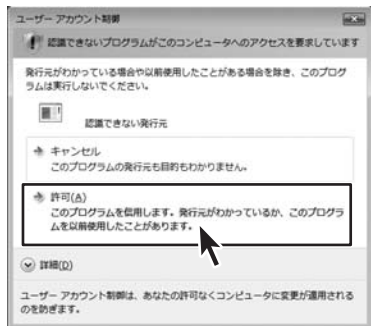
2 「ファイル・データ復活」を起動します



→[すべてのプログラム]→[IRT]→[ファイル・データ復活]→[ファイル・データ復活]からソフトを起動してください。

「ファイル・データ復活」起動時、下のような画面が表示された場合

次の手順で作業を続けてください。



【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合
[許可]をクリックしてください。

3 復元するファイル・データのドライブを選択します

「ファイル・データ復活」が起動しましたら、
[論理ドライブ]または[物理ドライブ]から
復元するドライブを選択します。



ファイル・データを復活する

4 選択したドライブをスキャンします

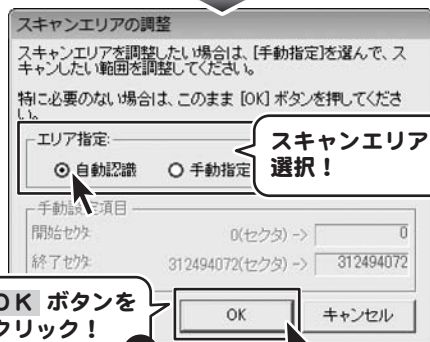
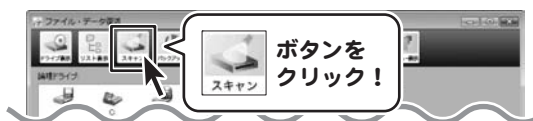


ボタンをクリックして、スキャンエリアの調整画面を表示します。

スキャンエリアの設定画面が表示されますので、スキャンエリアを設定し、**OK** ボタンをクリックしてください。
(通常は、[自動認識]で問題ありません)

OK ボタンをクリックすると、ドライブのスキャンがはじまります。ドライブのスキャンが終わると、[実行状況]に[全てのスキャンを完了しました。]と表示されます。

※ドライブの容量によっては、時間がかかる場合があります。



ファイル・データを復活する

5 復元するファイル・データを選択し、復元します

スキャンが終了しましたら、



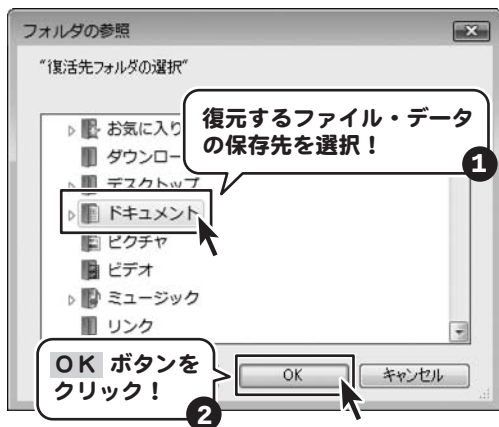
ボタンをクリックして、
スキャンされたファイル・データの
リストを表示します。

リストが表示されましたら、復元するファイル
・データを選択し、

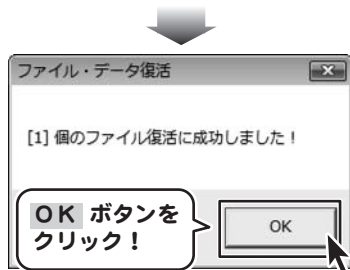


ボタンをクリックします。

フォルダの参照画面が表示されましたら、
復元するファイル・データの保存先を指定し、
OK ボタンをクリックしてください。



ファイル・データを復活する



複数のファイルを選択する方法

複数のファイルを選択するには、
選択したいファイルをクリックして選択し、
選択状態にしてから次に選択したいファイルを
キーボードの[Shift]を押しながらクリックします。
または、選択ファイルをクリックして選択し、
選択状態にしてから次に選択したいファイルを
キーボードの[Ctrl]を押しながらクリックします。



Q&A

インストール・起動について

Q：インストールができない

A：以下の項目をご確認ください。

- ウイルス対策などのソフトが起動していないか。
- HDD(ハードディスク)の空き容量は十分にあるか。
- 管理者権限でログインしているか。
- Windowsを最新の状態にアップデートしてあるか。

Q：管理者権限を持っていないユーザーアカウントでパソコンを起動し、インストールしようとする
「続行するには管理者アカウントのパスワードを入力して、[OK]をクリックしてください。」(Vista)
「インストールプログラムにはディレクトリ ~ にアクセスする権限がありません。

インストールを継続できません。管理者としてログインするか、またはシステム管理者にお問い合わせください。」(XP)
と表示されてインストールができません

A：本ソフトをご利用の際には管理者権限を持ったユーザーアカウント上でご利用ください。

Q：完全アンインストールの方法を教えてください

A：OSごとに次の手順で行ってください。

Windows XPの場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. マイコンピュータ→Cドライブ→Documents and Settings→All Users→Application Data(※)→IRT→file_data_restoreフォルダーを削除します。

Windows Vistaの場合

1. 「アンインストール方法(4ページ)」より、アンインストール作業を行います。
2. コンピュータ→Cドライブ→ProgramData(※)→IRT→file_data_restoreフォルダーを削除します。

※初期設定では隠しフォルダーになっている為、表示されていない場合があります。

Q&A

メモリーカードについて

Q：パソコン上ではメモリーカードが認識されているのにスキャンをしても検索結果が表示されない

A:メモリーカード内に何も記録が残っていない、または記録された構成の一部が破損しているなどが考えられます。

操作・データについて

Q：仮想ドライブ形式とは何ですか？

A:仮想ドライブ形式とはHDD(ハードディスク)やメモリーカードの内容(ファイルシステムや構造)を複製したデータです。イメージファイルと呼ばれることもあります。

Q：パソコンをスキャンしても復元したいファイルがリストに表示されません

A:復元可能なファイルではない場合はリストには表示されません。

以下のようなことを行った場合は復元できる可能性が極端に低下します。

- ・ハードディスクの領域を開放する。
- ・ファイルを消失してから長い期間が経過している。
- ・ファイルを消失してからソフトウェアをインストールしたり、新しいファイルを作成する。
- ・デフラグ(ハードディスクの整理整頓)を行う。

Q：サムネイルリストでは画像を見ることができるのに「選択したファイルは表示可能なデータではありませんでした。」と表示されて復元できません

A:データが一部だけ存在する場合に表示されるメッセージです。

データが全て存在しないため復元することはできません。

Q：ファイルを復元することはできましたが画像が壊れていたり、テキスト文書の中身が文字化けしていたりして内容が完全ではありません

A:データが完全な状態で残っていなかったことが考えられます。

データそのものが著しく断片化していた場合、完全な状態で復元できない場合があります。

その他

Q：ハードディスクを復元不可能にする抹消ソフトで削除したデータは復元できるの？

A: 抹消ソフトで消去したデータの復元はできません。

Q：OSの上書きインストールを行ったパソコンの復元に成功する可能性はどれくらい？

A: キャッシュに新しいWindowsのデータが上書きされてしまいますので、復元に成功する可能性は極端に低下します。

Q：本ソフトを他のパソコンと同時に使うことはできるの？

A: ネットワーク経由や、他のパソコンのデータとの同期はできません。

本ソフトはインストールを行ったパソコン上でご使用ください。

Q：画面の端が切れて表示される

A: Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」をクリックし、設定タブをクリックします
3. 画面の解像度のバーを動かし、1024×768以上に設定します。
4. 「OK」をクリックすれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」をクリックし、画面の設定をクリックします。
3. 解像度を1024×768以上に設定し「OK」をクリックで設定完了です。

※機種によっては推奨解像度が表示できないものもあります。

Q：ボタンが見えなくなってしまう クリックしても反応しない

A: お使いのパソコンのDPI設定が標準以外(96DPI以外)に変更されている可能性があります。

以下の手順にてDPI設定を変更してください。

Windows XPの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「プロパティ」を左クリックし、設定タブをクリックします
3. 詳細設定をクリックし、「全般」タブの「DPI設定」を「96DPI」に設定します。
4. 「OK」をクリックし、コンピューターを再起動すれば設定完了です。

Windows Vistaの場合

1. デスクトップ画面の何も無い所を右クリック
2. 「個人設定」を左クリックし、「フォントサイズ(DPI)の調整」をクリックします。
3. 「あなたの許可が必要です」と許可を求められますので「続行」をクリックします。
4. 規定のスケール(96DPI)にチェックを付け、「OK」をクリックします。
5. コンピューターが自動的に再起動されますので、再起動したら設定完了です。

Q&A

Q：「2009 ****」は日付ではありません…というエラーメッセージが表示される

A: Windowsの日付形式の設定が標準のもの以外になっているとアプリケーションソフトが正常に動作(表示等)がされない場合があります。以下の手順で設定をご確認の上、標準の設定にて本ソフトをご使用ください。

1. 本ソフトを含め、起動している全てのソフトを終了させます。
2. スタートメニューより「コントロールパネル」をクリックします。
3. 「時計・言語・および地域」→「地域と言語のオプション」をクリックします。
4. 「形式」タブを選択して、「日本語」に設定されていることを確認後、「この形式のカスタマイズ」をクリックします。
5. 「日付」タブをクリックして、表示されている設定項目を以下の通りに変更します。
「データ形式」 短い形式(S) yyyy/MM/dd
長い形式(L) yyyy'年'M'月'd'日'
「カレンダーの種類」 西暦(日本語)
6. 「適用」ボタン→「OK」の順にクリックし、パソコンを再起動させます。

WindowsOSやパソコン本体・周辺機器に関する詳細は、各メーカー様へお問い合わせください。

弊社では一切の責任を負いかねます。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などありましたら、パソコンの状況など具体例を参考にできるだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「ファイル・データ復活」

○ソフトのシリアルナンバー

例：1RTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：Windows Vista

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例：Internet Explorer 7

・パソコンの仕様

例：SONY Vaio XXXX-XXX-XX

PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 512MB

・プリンターなど接続機器の詳細

例：プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続している

インクジェットプリンター、ドライバソフトは更新済み

○お問合せ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

■ご注意

※お客様よりいただいたお問い合わせに返信できない現象が多発しております。

FAX及びメールでのお問い合わせの際には、ご連絡先を正確に明記の上、サポートまでお送りくださいますようよろしくお願い申し上げます。

また、お問合せ頂く前に、プリンター等の設定などを今一度ご確認ください。

時間帯等によっては、混雑等により一時的に電話が繋がりにくい場合があります。

その際はお手数ですが、時間をずらしておかけ直してください。



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピューターのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL <http://irtnet.jp/>

受付時間 平日AM10:00～PM5:30
土、日、祭日を除く